

Welcome to Nagano City Hospital !

長野市民病院 臨床研修のご案内

Ver.2023-05



研修医インスタ更新してます♪

基本情報

Location :

設立 :

1995年6月 (設立28年目)

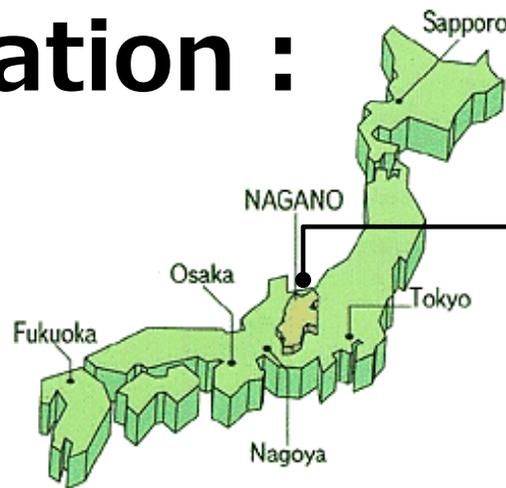
アクセス :

東京⇒長野 <最短84分>

金沢⇒長野 <最短65分>



(北陸新幹線)



主な施設認定等 :

- ★ 臨床研修病院 (臨床研修評価機構認定 県内9病院)
- ★ 地域がん診療連携拠点病院
- ★ 地域医療支援病院 (県内12病院)
- ★ 地域医療人材拠点病院 (県内11病院)
- ★ 病院機能評価機構 認定病院
- ★ 人間ドック健診施設機能評価 認定病院 (県内16病院)



病院全景



ヘリポート

南館
3階建100床

本館
5階建300床

新棟2023.4オープン
健診センター
地域包括ケアセンター
透析センター

沿革

- 1976年 市制80周年記念事業にて市民からの要望で第1位となり建設決定
- 1995年 150床 6診療科にて開院（職員177名） ※平成9年に300床16診療科
- 2003年 病院機能評価 認定、臨床研修病院、100床増床決定
- 2007年 地域がん診療連携拠点病院 指定
- 2008年 400床へ増床、救急センター開設、ヘリポート設置
- 2010年 地域医療支援病院 承認
- 2011年 臨床研修評価機構 認定、SCU開設（北信初）
- 2012年 30診療科体制、RALS（遠隔操作密封小線源治療）稼働
- 2013年 ダ・ヴィンチ（手術支援ロボット）稼働、病院機能評価3rdG更新
- 2014年 人間ドック健診施設機能評価 認定
- 2016年 地方独立行政法人長野市民病院として新体制となる



新しいことに積極的に取り組み、第3者評価の受審を活用する等により、病院のあらゆる機能強化に努めたところ、結果として、外部からの高い評価を得るに至った。

病院満足度総合ランキング

全国47位にランクイン

(日経ビジネス2013.4.1)

【対象等】

- ・ 医師1,200人、管理職7,200人が選ぶ
- ・ 県内では3病院 (9位信大、52位相澤病院)

【評価のポイント】

- ・ 優秀な医師がいる
- ・ その疾患の症例数が多い
- ・ 病棟の施設や環境が良い
- ・ 丁寧な説明など患者家族を重視した看護

日経実力病院調査 (2018年1月29日 日本経済新聞)

医療機関名	所在地	医療機能 評価機構 (点)		D P C 機能評価係数Ⅱ						
				効率性	複雑性	カバー 率	救急 医療	地域 医療	後 発 医薬品	分類 (群)
伊那中央病院	長野県	76	*	B	B	A	B	A	A	Ⅲ
相澤病院	長野県	76	*	A	B	A	B	A	A	Ⅲ
諏訪赤十字病院	長野県	75	*	A	B	B	A	A	A	Ⅱ
長野市民病院	長野県	74	*	A	B	A	A	A	A	Ⅲ
長野赤十字病院	長野県	73		A	B	A	B	A	A	Ⅱ
中部・ 東海 浜松医療センター	静岡県	76		B	B	A	B	A	A	Ⅲ

日本経済新聞社が実施した実力病院調査では、医療の質や効率的な運営に病院組織を挙げて取り組む病院が高い評価を得た。大学病院等で重大な医療事故が相次ぎ発覚する中、病院内の「縦割り」を脱し、医師以外の看護師、薬剤師ら他職種によるチーム連携を促進したり、医療の無駄を削減したりすることが改善のカギになっている。調査はがん等で診断後に入院治療を主に担う急性期病院で、医療費が定額払いとなるD P C (診断群分類別包括払い) 制度の対象病院を評価した。



▼医療機能評価機構の得点

公益財団法人「日本医療機能評価機構」が病院の依頼で医療の質や安全管理、患者サービスなどの項目を審査した結果を100点満点に換算した。

点数の前に*があるのは13年4月以降の「3rd-G」で審査された病院で、各項目をS=4点、A=3点、B=2点、C=1点として合算、100点満点に換算した。

▼D P C 機能評価係数2の格付け

急性期を中心とした病院の診療体制の特性が分かる指標。

厚生労働省が、①入院期間の短さ(効率性)、②重症など治療が複雑な患者の受け入れ(複雑性)、③より多くの疾患の治療対応(カバー率)、④救急患者の受け

入れ(救急医療)、⑤がん、脳卒中、周産期医療への貢献(地域医療)、⑥入院患者への後発医薬品の使用(後発医薬品)等の係数を公表している。

日経調査は厚生労働省が16年3月に公開した1665病院のデータを集計、分析した。項目別に係数の値が大きい順に4等分し、上位からA~Dで格付けした。

▼表の掲載基準

同機構の得点が72点以上で、大学病院(I群)、大学病院に準じる機能を持つ病院(Ⅱ群)、その他(Ⅲ群)ともに、格付けがすべてB以上の病院を掲載。

病床数と職員数

• 病床数	400床 (一般)
• 常勤医師 (研修医17名を含む)	126名
• 看護師	552名
• 薬剤師	25名
• 臨床検査技師	37名
• 診療放射線技師	24名
• 理学療法士, 作業療法士, 言語聴覚士	35名
• 臨床工学技士	11名
• 事務員	129名
• その他	45名
• 総職員数	984名

100床あたり
常勤医師 27名
(研修医除く)

2023年4月1日現在

長野市民病院がめざしている方向

中長期ビジョン

患者・地域・職員から選ばれる

「信州のマグネットホスピタル」 をめざす

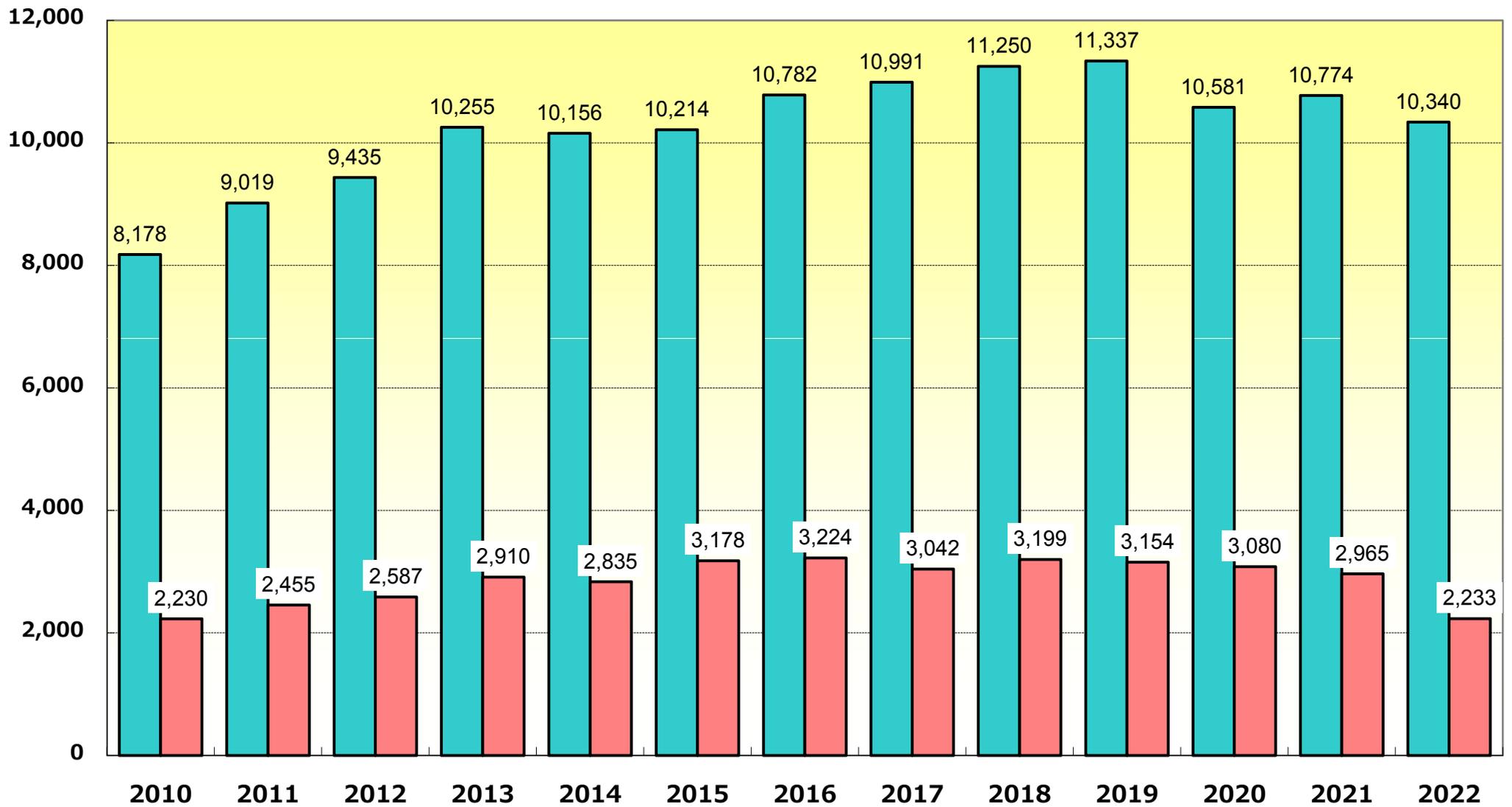
- ★ 「がん診療」「救急医療」「脳・心臓・血管診療」を主体とした質の高い高度急性期医療の提供と「予防医療」「在宅医療の支援」等地域を支える“市民病院”としての医療の提供
- ★ 魅力ある職場環境の醸成と人材育成の強化

独法移行後の主な取組み

- '16/5 心臓血管センター、CCUの開設
- /6 SCUを12床に拡張（9床稼働）
- /8 地域包括ケア病棟の開設
- /10 糖尿病・腎センター、教育研修センターを開設
- '17/1 肝臓・胆のう・膵臓外科を開設
- /4 心臓血管外科、頭頸部外科を開設
- '18/11 臨床腫瘍科を開設
- '19/4 肝臓内科を開設
- '21/12 子どものこころ発達医療センターを開設
- '22/3 ロボット手術センターを開設
- '23/1 大腸外科を開設
- '23/4 新東棟完成（健診センター・地域包括ケアセンター・透析センター）

新入院患者数

入院患者の約3割が「がん」



■ 新入院患者

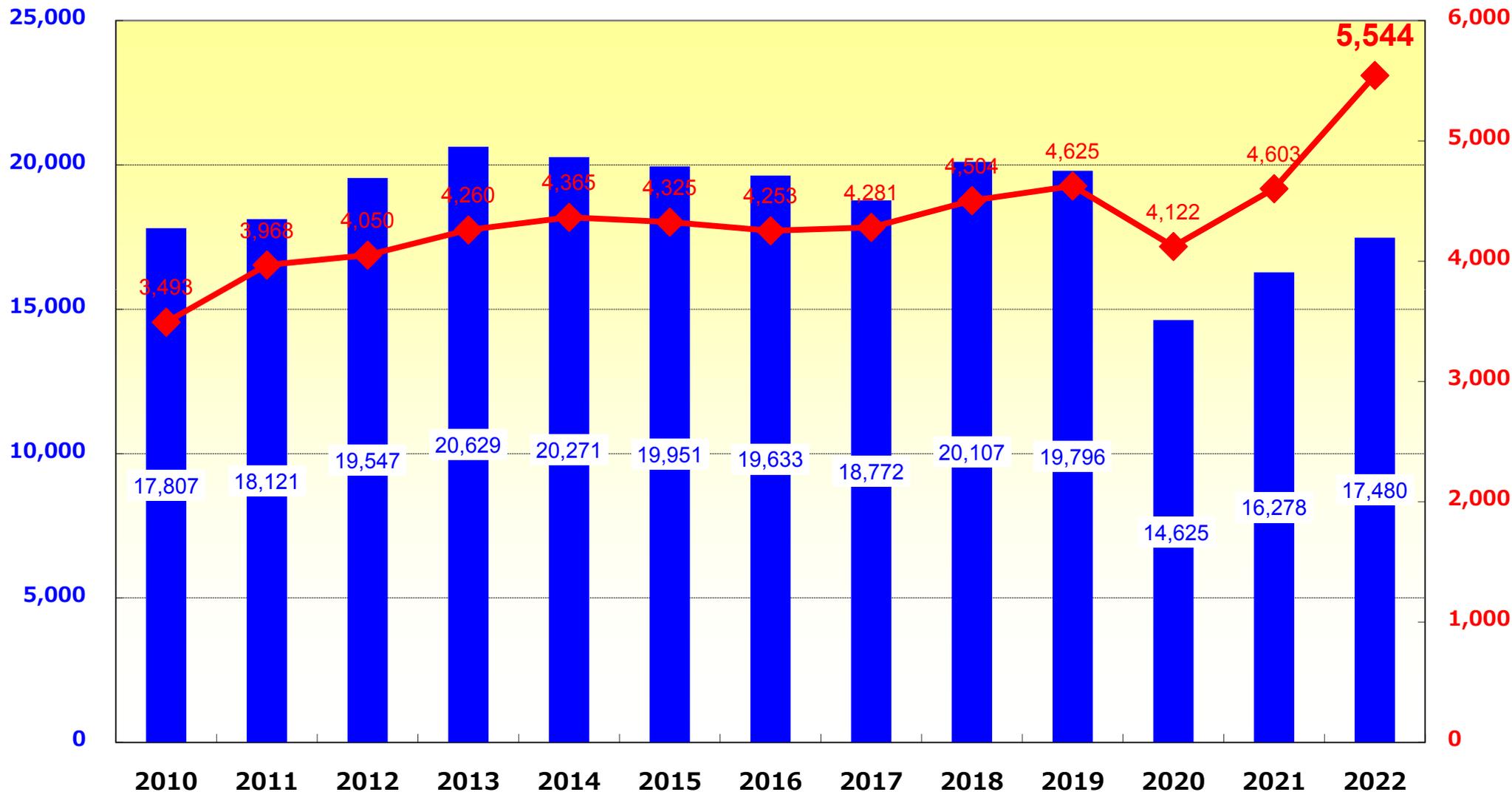
■ がん入院患者

救急患者数

約45人／日の救急患者
約11台／日の救急車

救急患者数

救急車搬送患者数



■ 救急患者数

◆ 救急車搬送患者数

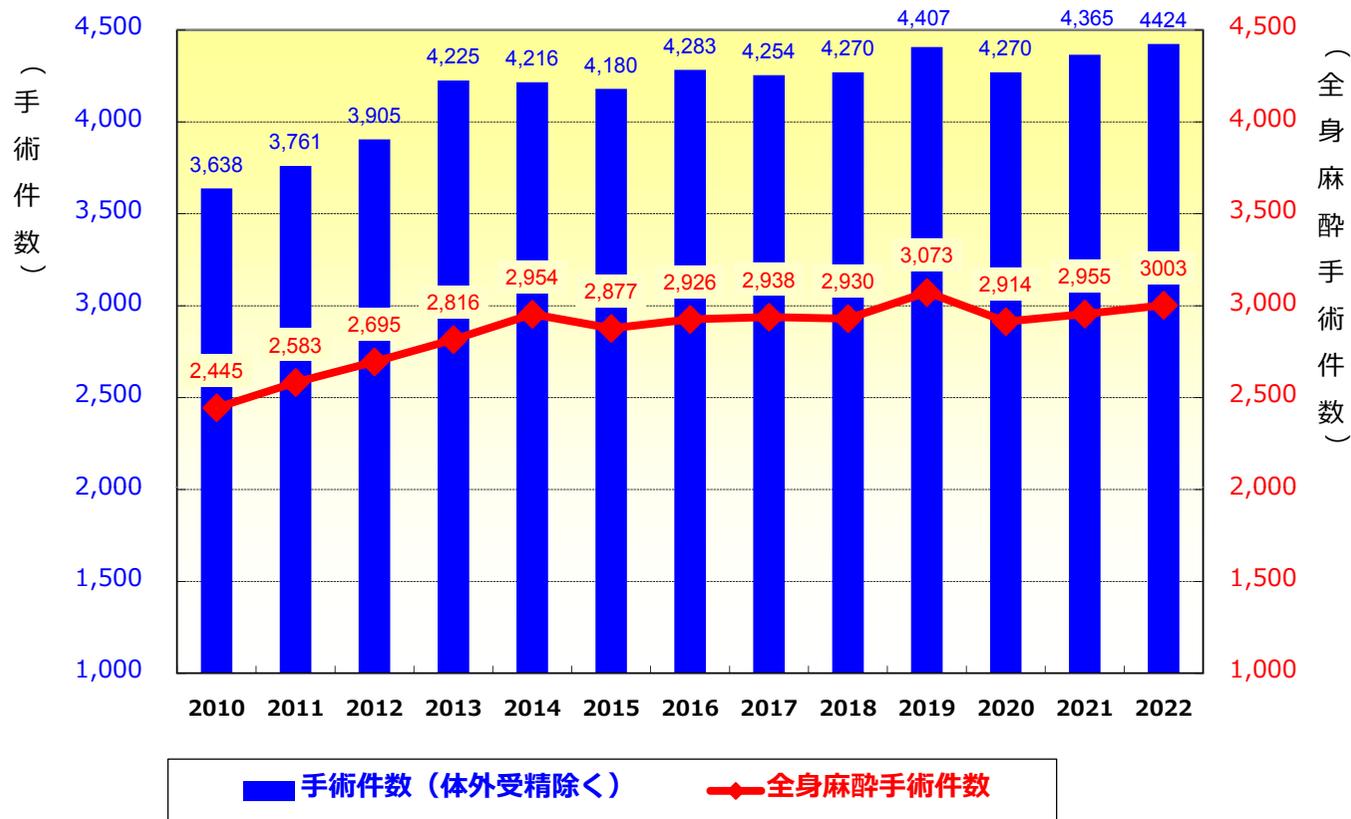
救急体制

- 24時間・365日対応の救急センター
- 専従医師3名体制
- 2次救急医療機関
- 初期救急医療体制（長野市民病院・医師会 急病センター）
- 救急車のドライブスルー化（2台同時収容可能）
- 医師が電話を持つホットライン体制
- 救急・重症病棟
- 地上ヘリポート設置
- 北信初の脳卒中ケアユニット（SCU）



手術件数

約70%が全身麻酔 (外科症例は豊富です)



腹腔鏡手術の様子



内視鏡治療の様子

年間13,000例以上実施



手術用ロボット 「da Vinci Si」



臨床研修について



2023年度採用（1年目）研修医

研修の概要

1 特徴

- ・到達目標を確実にクリアしつつ、選択の希望にも応えられる内容
- ・研修を進めながら、ローテーションを検討・選択できる柔軟なプログラム

2 定員：8名

(2023年度) 2年目研修医8名(当院採用のみ)、1年目研修医8名(当院採用のみ)

※出身大学：弘前大、秋田大、山形大、東邦大、帝京大、慈恵医大、聖マリアンナ医科大、北里大、新潟大、富山大、信州大

※男女比率／男性：女性＝4：1 ※出身地比率／長野県出身：県外出身者＝4：1

3 スケジュール (実際のローテーション日程は前後します)

【1年目】

内科24W (6W×4科)	救急12W (4W×3)	小児 4W	外科 4W	産婦 4W	精神 4W
(病棟、外来棟での研修)	(主にERでの研修)	一般 外来	(病棟、外来、手術室等での研修)		

【2年目】

地域 4W	麻酔 4W	整形 4W	選択40W (4W×10)
一般 外来	(病棟、外来、手術室等での研修)		(病棟、外来、手術室等での研修。但し選択する科による。)

●必修科について (補則)

○一般外来研修

小児科研修と地域医療研修の期間中に並行して実施

●当院プログラムでの必修科

○整形外科、麻酔科

●選択：計40週 (どの診療科も研修可)

主な協力施設 (産婦人科、精神科、地域医療)

産科	長野赤十字病院、篠ノ井総合病院、富山県立中央病院
精神科	鶴賀病院
地域医療	信越病院、飯綱病院、新生病院、戸隠診療所、大岡診療所、中島医院、岡田呼吸器科内科医院、長野市保健所、長野県精神保健福祉センター

中島医院



篠ノ井総合病院 (産科)



信濃町立信越病院



飯綱町立飯綱病院



鶴賀病院 (精神科)



新生病院



長野市大岡診療所



長野市戸隠診療所



研修の内容

◇院内診療科の例

7:45	救急ミニレクチャーに参加
8:30	病棟回診 患者さまの様子を見て、お話をしたりします
9:30	外来 指導医の診察の見学をしたり、初診、紹介の患者さまの診察をします。
12:00	お昼♪
13:00	病棟業務 カルテやサマリーを書きます。 患者さんに心エコーをあてたり、調べ物をしたりします。 急患があれば心臓カテーテルもします。
18:50	今日も1日お疲れ様でした！

研修医のある1日
(循環器内科)

◇地域医療研修について

研修先	期間	研修内容
飯綱病院	2W or 1W	地域病院研修 ・各科外来、訪問診療、訪問看護、健診の見学、整形外科手術 等
信越病院	2W or 1W	地域病院研修 ・各科外来、訪問診療、訪問リハビリ、療養病棟 等
戸隠診療所	1W	診療所研修 ・外来、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ 等 ※宿泊研修(近隣ペンションにて)
大岡診療所	1W	診療所研修 ・外来、往診、血圧管理、内場先生講演会(サキベジ)に参加 等 ※宿泊研修(近隣宿泊施設にて)
新生病院	2W	ホスピス研修 ・ホスピス病棟での研修、訪問診療、おみとり 等
中島医院	1W	近隣開業医 ・外来、往診、健診、予防接種 等
岡田呼吸器科内科医院	1W	近隣開業医 ・外来、往診、健診、予防接種 等

◇地域医療の感想(修了後の研修医より)

- ・患者さんに対する声のかけ方など、患者さんと信頼関係を築き、地域で信頼される医師としての姿勢を間近でみる
ことができ、大変勉強になりました。研修後は、患者さんに対する姿勢も変わったと思い、成長を実感できました。
- ・地域医療独特の診療方法、内容を十分に味わえました。また地域住民の疾病予防に寄与する医師の役割も身
をもって体験することができました。
- ・地域医療のやりがいを実習を通して教えていただきました。患者や患者家族との接し方など地域医療ならではの事を
学べ、今後の診療に活かせる貴重な経験ができました。
- ・指導がとても丁寧で勉強になりました。
- ・緩和ケアに対する多方面からアプローチを学べて良い研修となった。



よりよい研修を目指して

※コロナ禍で実施できていないイベントもあります

スクラブ授与 (病院長から)



救急ミニレクチャー (2022年度21回実施)



CPC (研修医による発表)

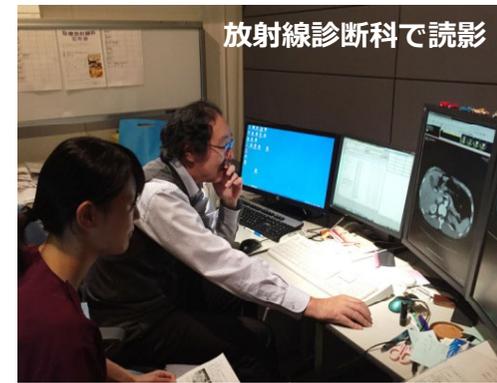


日常の研修・指導の様子

学会発表



指導医の支援により発表し、
賞をいただきました！



医局



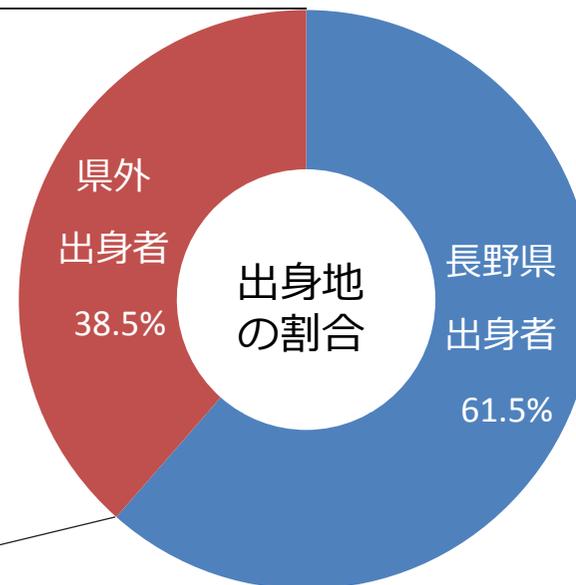
※ 女性医師専用の仮眠室あり

研修医の出身地・出身大学

※2004～2023年度のデータ

◇県外出身者の出身地

北海道地方	北海道
東北地方	岩手県、秋田県
関東地方	茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都
中部地方	新潟県、石川県、山梨県、静岡県、愛知県
近畿地方	京都府、大阪府、兵庫県、奈良県
中国地方	岡山県
四国地方	高知県
九州地方	長崎県、熊本県、鹿児島県



◇主な出身大学（長野県含む）

東北地方	弘前大学、岩手医科大学、秋田大学、山形大学、福島県立医科大学	中国地方	鳥取大学、島根大学
関東地方	獨協医科大学、埼玉医科大学、北里大学、杏林大学、昭和大学、東海大学、東京医科大学、日本医科大学、聖マリアンナ医科大学	四国地方	高知大学
中部地方	新潟大学、富山大学、金沢大学、山梨大学、信州大学、岐阜大学、浜松医科大学、愛知医科大学、名古屋市立大学	九州地方	佐賀大学、宮崎大学
近畿地方	三重大学、兵庫医科大学		

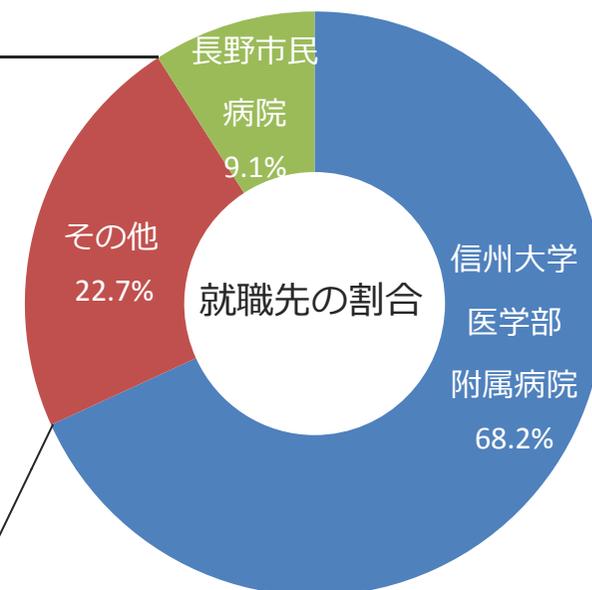
全国から集まっています！

研修修了後の進路

※2004～2021年度のデータ

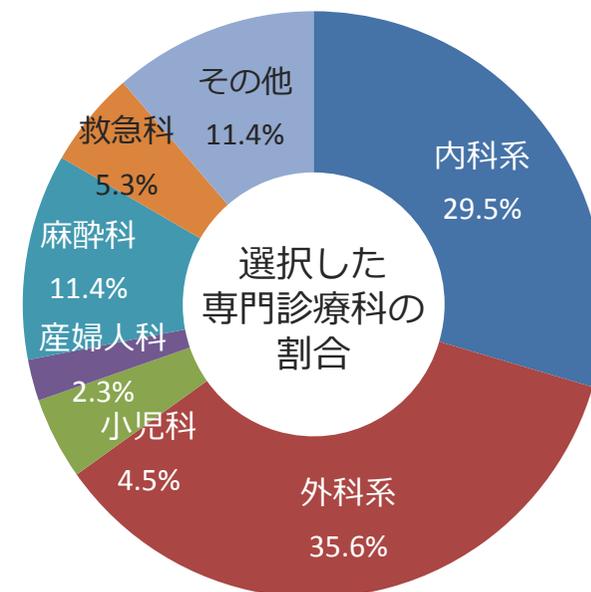
◇就職先（当院、信州大学医学部附属病院を除く）

東京都	国立がん研究センター中央病院、国立成育医療研究センター、 順天堂大学医学部附属順天堂医院、聖路加国際病院、 東京医科大学八王子医療センター、東京女子医科大学病院、 東京都立墨東病院、東邦大学医療センター 大森病院、虎ノ門病院、 日本医科大学病院
神奈川県	川崎市立川崎病院、横浜市南部病院、横浜市立大学附属病院
富山県	富山県立中央病院
長野県	相澤病院、小諸高原病院、篠ノ井総合病院、長野赤十字病院
大阪府	阪南病院、りんくう総合医療センター
兵庫県	神戸大学医学部附属病院
奈良県	天理よろづ相談所病院
高知県	高知大学医学部附属病院



◇選択した専門診療科の詳細

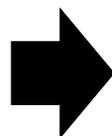
内科系	呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、内分泌・代謝内科（糖尿病）、 腎臓内科、神経内科、総合診療内科、他
外科系	外科、呼吸器・乳腺外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、 形成外科、泌尿器科、皮膚科、耳鼻科
その他	精神科、放射線科、眼科、病理・検査科



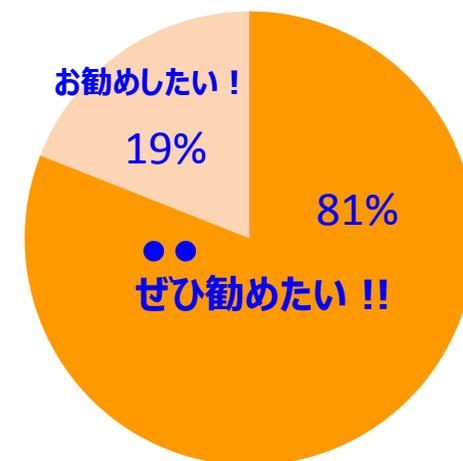
Resident's Voice

 当院プログラムを
未来の後輩におすすめできますか？

(これまでの研修修了者 78名に聞いてみました)



Recommend !



【各科の研修の感想】

◇呼吸器内科

- ・どの先生方も知識量が豊富で、とても勉強になった。わからないことも質問すると丁寧に教えていただいた。
- ・胸部穿刺の機会をたくさんいただき、良い経験になった。担当患者さんについて質問しやすい雰囲気がよかった。
- ・膿胸、間質性肺炎を中心にファーストタッチをやらせていただき、非常に勉強になった。
- ・たくさんの症例を受け持たせてもらったことと、まず自分で考えて修正点があったら教えてもらえる環境でとても勉強になった。

◇循環器内科

- ・必要な症例を集めることにも協力していただいたので、2週間という短い間でしたが多くの症例を担当することができました。
- ・検査や手技が多く、たくさん経験することができた。急性期の症例も経験することができた。

◇消化器内科

- ・内視鏡はもちろん日々の診療も手厚いご指導をしてもらい非常にありがたかった。
- ・適切な指導を適切なタイミングでしていただき、多くのことを学びました。非常に指導熱心でした。
- ・検査や処置、病棟の管理において重要なことを指導いただいた。質問の際、回答に加え更に多くのことを教えていただき、良い環境、雰囲気の中での研修だった。

◇神経内科

- ・最初にまわった診療科ということで、苦労や分からないこと不安などあったが、1つずつ段階を追って説明してくださったのでとても助かった。
- ・自分の考え方をさせてもらってから、後できちんとフィードバックがあったので、修正点がとてもはっきりした。思考の流れが徐々に身についていった。

◇内分泌・代謝内科

- ・先生方が治療方針を決める前にどうすれば良いと思うか？など質問していただき、フィードバックもしていただきとても勉強になった。また、抄読会が多く開催されており、会は意見交換が活発に行われており、先生方の学習姿勢に刺激を受けた。
- ・考え方を表面的ではなく、理屈から指導していただけたため、覚えやすかった。先生方のコメディカルへの気遣いも素晴らしく、勉強になった。

◇小児科

- ・初診をひと通りやらせてもらい、自分なりの考察をまとめた上でその症例に対してのフィードバックをしていただけた。小児やその家族への接し方も学ぶ点は多かった。当初は小児の救急疾患にびくびくしていたが、研修が終わるころには小児を見るにあたってのコツを身に付けることができたと思う。
- ・小児との接し方について実践を踏まえながら丁寧に指導していただいた。サポートも厚く、救急対応で困ることはなかった。とても勉強になりました。
- ・オーダーや採血、カンファと研修医が第一線で働ける環境で、先生方も温かく、良い研修ができました。

Resident's Voice

◇麻酔科

- ・医師にとって最低限必要な手技を繰り返し練習させていただくことでコツをつかむまでが最短であったように思う。まわりのスタッフの方々からも手技の補助やアドバイスをいただき、焦ることなく集中して研修を行えた。1ヶ月の研修で100例以上の挿管を行わせていただき、自信がたった。
- ・実践的な指導のおかげで、気管挿管で患者それぞれにおいてどの程度の難しさがあるか予想しながら対応していく姿勢を身につけることができた。

◇精神科

- ・実際に病棟などで患者さんの診察にあたらせてもらう機会が多かったため、経験を積むことができた。急性期疾患も新患でタイミングよく診ることもできた。
- ・今まで精神疾患の患者と接する機会がなく不安であったが、患者のどこに注意して診察すればいいかなど説明していただいたおかげで着眼点を持って診察することができた。
- ・色々な先生の外来をみる機会があり、診察方法が大変勉強になった。デイケアや訪問看護などの院外での活動ができた。

◇産婦人科

- ・質問しやすい雰囲気を作ってください積極的に学ぶことができました。
- ・産科で院外研修をさせてもらえた。手術で手をださせてもらえた。指導が熱心だった。担当患者がいなかったかわりに多くの患者さんをみれた。

◇呼吸器外科

- ・術中は解剖を詳しく教えていただき、術後の検査や診察の注目点も学べた。胸部や乳腺の手術について学ぶことができて良かった。
- ・指導医間のコミュニケーションがよくとれていて、どの先生にもしっかり指導していただくことができた。可能な限り手技をさせていただけた。

◇整形外科

- ・手術に入らせてもらうことが多かったため、たくさん手術症例が経験でき、手技も実践を積んでいく中で身につけることができた。
- ・画像の見方に自信がなかったが症例毎にコツを指導していただけた。手術以外でもカンファレンスや病棟などでも指導いただけた。

◇形成外科

- ・とても質問しやすい環境だった。手技を間違えてしまっても丁寧に指導してもらえた。指導医間の情報のやり取りが密な部分もよかった。
- ・外科的手技をマンツーマンで時間を取って教えていただいたのがとても勉強になった。手技だけでなく、緊急性のある疾患などもその対応について教えてもらった。

◇脳神経外科

- ・急性期の疾患を主に経験したく、時間帯構わず緊急手術などに入らせてもらい、予定手術との違いや注意すべき点をしっかり教わることができた。
- ・手術後の感染やADL向上のための工夫などもたくさん盛り込まれていて患者さんを思う姿勢を勉強できた。

◇皮膚科

- ・忙しい外来の間にも丁寧に教えていただいたり、生検・真菌鏡検もやらせていただいたりしてとても勉強になりました。

◇放射線診断科

- ・短期間で効果的に画像診断力や考察力を身につけられるように順序立てて課題を与えてもらったと思う。疑問点も完全に解消するフィードバックをもらったことでとても勉強になった。現場で活かせるような知識がかなり身に付いた。
- ・課題に対してフィードバックが毎日あることで、少しずつ理解を深めながら進めることができ、とても充実した1か月だった。
- ・夜遅くまで診察で忙しい中、時間を割いて画像の見方、ポイントを教えていただきとても勉強になった。選び抜かれた画像をたくさんみて反復することで今後救急など実際の場でも使える知識を得られた。
- ・CT画像の見方、MRIの考え方を丁寧に教えていただいた。救急の現場で自身の読影に自信がたった。丁寧な指導でとても勉強になった。

アメニティ・福利厚生・イベント等



ホスピタルローソン



レストラン
(配達もします)



カフェ



ATM



託児所



病院祭 (ギブス体験コーナー)



病院公認のクラブが21団体あり、
いろいろな活動を行っています。

主なクラブ活動

- フットサル部、ランニング部、
- スキー・スノーボード部、華道部、
- 吹奏楽クラブ、ヨガ教室 他



地元のお祭りに参加



患者会イベントに参加



見学に来た医学生と懇親会に出ることも
あります。(現在は自粛中)

※新型コロナウイルス感染予防のため、現状では実施していない活動が多いです。

処遇等

1. 研修手当等

	基本手当	賞与	その他
1年目	30万円/月	1ヶ月×2回/年	日直・当直・残番手当 時間外勤務手当 放射線手当
2年目	38万円/月		

2. 勤務時間・休暇等

	勤務時間	有給休暇	その他休暇
1年目	8:30-17:15	20日付与	休日：土日祝 年末年始休暇 リフレッシュ休暇(3日) 他
2年目			

3. その他

住居	近隣の賃貸住宅（家賃補助有、不動産会社を紹介→ご自身で選択）
社会保険等	健康保険、厚生年金、雇用保険、地方公務員災害補償（労災保険）

地方独立行政法人 長野市民病院

地域がん診療連携拠点病院

地域医療支援病院

臨床研修評価機構認定病院

人間ドック健診施設機能評価認定病院

